

鹿児島市立吉田小学校 学校だより

【生きる力を持ち、かがやきあふれる  
吉田っ子】



おもいがわ

令和5年9月30日発行

# 燃ゆる感動 かがしま国体 / 燃ゆる感動 かがしま大会

学校長 有村 恵

いよいよ、来月10月7日（土）～10月11日（火）にかけて、令和2年（2020年）に開催される予定であった第75回国民体育大会「燃ゆる感動 かがしま国体」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、本年、特別国民体育大会として開催することとなりました。昭和47年の第27回国民体育大会（太陽国体）以来、51年ぶりの本県での開催です。

□ 愛称

燃ゆる感動 かがしま国体

世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島。アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心のこもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす国体を目指します。

□ スローガン

熱い、鼓動 風は南から

熱戦を繰り広げるアスリート達の熱い鼓動と会場に響きわたる歓声が、鹿児島から南の風に乗って全国に広がってほしいという思いが込められています。

□ マスコットキャラクター

ぐりぶーファミリー



さて、国民体育大会（略称：国体（こくたい））は、「国体チャンネル」によると以下のように紹介されています。

日本で毎年開催されるスポーツの祭典である。実施競技によって1-2月の冬季大会と、9-10月の本大会とがあり、昭和21年（1946年）に第1回大会が近畿で開かれて以降、各都道府県が持ち回る方式で開催されている。大会のあり方はスポーツ基本法で位置付けられており、日本スポーツ協会・文部科学省・開催地都道府県の三者共催で行われる。大会は正式種目の順位を得点に置き換えて都道府県対抗で争われ、冬季大会と本大会の通算で男女総合成績第1位の都道府県に天皇杯が、女子総合成績第1位の都道府県に皇后杯が授与される。

第3回福岡県大会から都道府県対抗方式が確立し、天皇杯と皇后杯が創設された。また、1988年の第43回京都府大会から本大会（夏季・秋季大会）の開催は二巡目に入り、全国を東・中・西地区に分けて順番に開催されている。水泳競技を中心とした夏季大会と陸上競技を中心とした秋季大会が存在したが、第61回（2006年）から夏季と秋季の大会が一体化された。第63回大会（2008年）以降は水泳などの一部競技が競技特性を考えた措置として「会期前競技」という形で先行開催され、本大会（秋季大会）終了後には全国障害者スポーツ大会も行われる。

スケート・アイスホッケー競技会ではフィギュアスケート、スピードスケート、ショートトラックスピードスケート、アイスホッケーが開催される。スキー競技会は大回転競技とジャンプ競技、ノルディック複合競技、クロスカンントリー競技が行われる。

本大会は水泳、ボウリング、サッカー、陸上競技、柔道、剣道、フェンシング、レスリング、山岳、バレーボール、バスケットボール、軟式野球（成年のみ正式競技）、高校野球（硬式、軟式。何れも特別競技）相撲等が開催される。以前夏季と秋季に分かれていた頃は水泳、ボウリング、サッカーなどは夏季に開催された。

このほか第43回（1988年）からデモンストラレーションスポーツが実施されている。体力づくりを目的に実施されるコミュニティスポーツを開催都道府県に在住・若しくは在勤・在学している人を対象に競技が行われる。

なお、国民体育大会は佐賀県で開催する第78回大会（2024年）から「国民スポーツ大会」へ名称変更となる。

県民はもとより、全国の皆様にとっても素晴らしい、思い出に残る希望に満ちた大会となるよう、みんなで盛り上げていきたいものです。

# 令和5年度全国学力・学習状況調査結果について

令和5年4月に6年生が取り組みました全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。

この結果を受けて、本校では下記のとおり全学年で取り組んでまいります。

## 〈国語〉

条件に合わせて書くことに課題が見られました。条件のある文を書く際には、キーワードを見つけ出し、そのキーワードと関連付

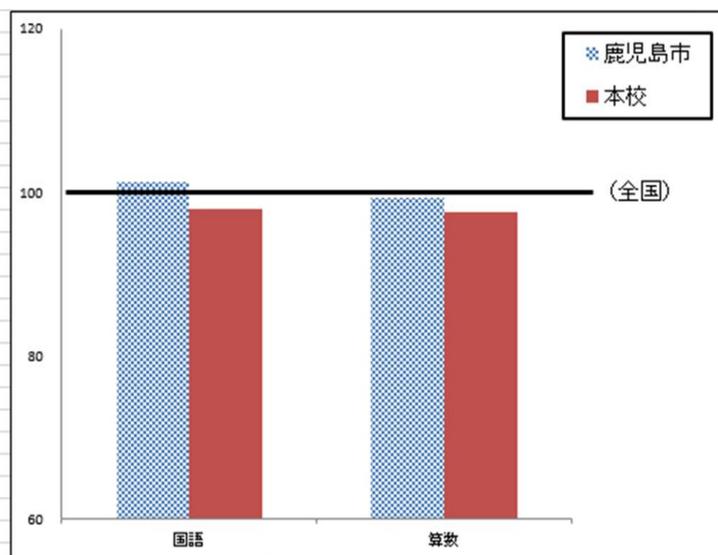
けて整理したり、資料から得た情報を適切に関連付けたりしながら、自分の考えを書き、文章を組み立てることができるような指導や友達と相互に吟味し合う活動に取り組んでいきます。

## 〈算数〉

メモの情報と棒グラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述することに課題が見られました。グラフの特徴を複数の観点で捉えて、情報を読み取ったり、目的に応じてグラフを新たに作り、複数のグラフを関連付けて考察したり、表現したりする指導に取り組んでいきます。

## 〈児童への質問〉

児童への質問から、自分の考えを表現することに苦手意識をもっている児童が多いことが分かりました。様々な表現の仕方を教えるとともに、グループ活動などを多く取り入れることで、経験を積みながら自信をもって表現できるよう指導していきたいと思います。また、生活習慣や学習習慣が身に付いており、学校のきまりや友達との約束を守りながら、落ち着いた生活をしていることも分かりました。今後は、さらに「子供を認める言葉かけ」を行い、自己肯定感を高めていきたいと思いますので、御家庭でも言葉かけをよろしく願います。



## 吉田小フォト（9月） 「運動会綱引き」



## かかし作り

9月9日（土）にかかし作りを行いました。1年生～6年生までの子供たちを3班に分けて3つのかかしを作りました。アイデアスケッチからスタートし、材料を決め、作成しました。現在3体のかかしが吉田小学校の稲穂を守ってくれています。

